



# 前回実績データ

**リアル会場** (会期:2022年3月9日[水]~12日[土] 会場:東京ビッグサイト)

## ● 出展規模

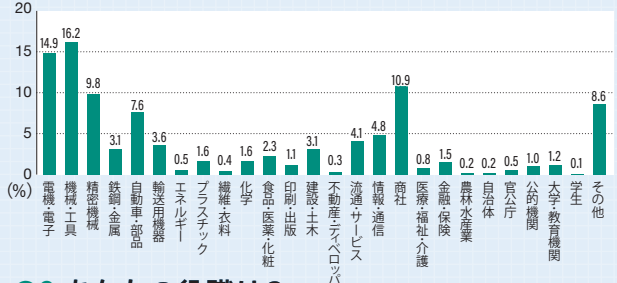
出展者数	<b>615</b> 社・団体
出展小間数	<b>3,227</b> 小間
うち海外出展者数	<b>49</b> 社・団体 <b>228</b> 小間(15カ国・地域)

## ● 来場者数

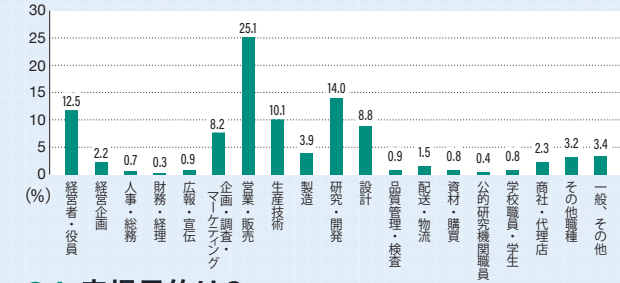
開催日	天候	人数(名)
3月9日(水)	曇りのち晴れ	11,902
3月10日(木)	晴れ	15,469
3月11日(金)	晴れ	22,050
3月12日(土)	晴れ	12,967
<b>合計</b>		<b>62,388</b> 名
うち海外来場者数		770名(37カ国・地域)

## ● 来場者アンケート

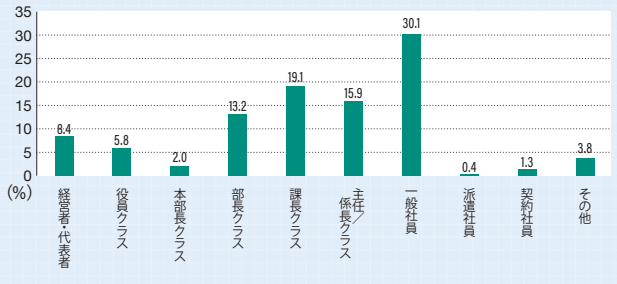
Q1 あなたの所属先の業種は?



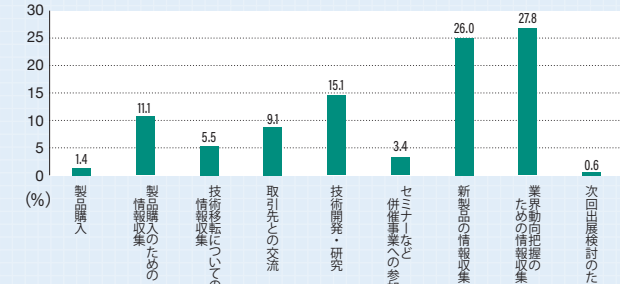
Q2 あなたの職種は?



Q3 あなたの役職は?



Q4 来場目的は?

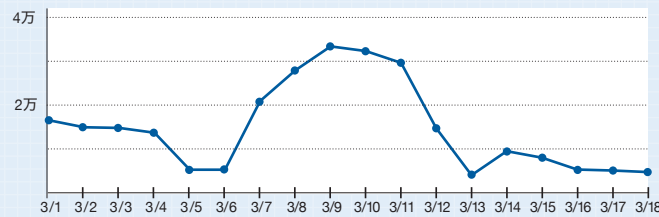


**オンライン会場** (会期:2022年3月1日[火]~18日[金])

出展者数	<b>106</b> 社・団体
うち海外出展者数	<b>20</b> 社・団体 <b>8</b> カ国・地域

## ● アクティブユーザー推移

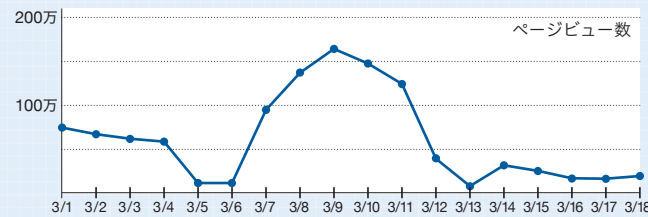
合計:**194,352**\*



※算出元: Googleアナリティクス(www.irex.nikkan.co.jp) ※算出期間:2022年3月1日(火)~3月18日(金)

## ● ページビュー推移

合計:**11,045,809**PV\*



# 2023国際ロボット展

## INTERNATIONAL ROBOT EXHIBITION 2023

ロボティクスがもたらす  
持続可能な社会



**リアル会場** 2023年**11月29日(水)**...**12月2日(土)** 10:00~17:00  
東京ビッグサイト 東1~8ホール 西3~4ホール

**オンライン会場** 2023年**11月22日(水)**...**12月15日(金)**



© UDAGAWA YASUHIRO 1998

出展のご案内

## ▶ お問い合わせ先

2023国際ロボット展事務局 (日刊工業新聞社 イベント事業部内)  
〒103-8548 東京都中央区日本橋小網町14-1 TEL:03-5644-7220

● E-mail: info-irex@nikkan.tech ● Webサイト: https://irex.nikkan.co.jp/



主催 一般社団法人日本ロボット工業会 Japan Robot Association 日刊工業新聞社



# ロボティクスがもたらす 持続可能な社会

国際ロボット展は1974年の初開催以降、隔年で開催し、今年で25回目を迎えます。近年では“世界最大規模のロボット専門展”として、国内外から高く評価されています。「2023国際ロボット展」は、人とロボットの共存・協働によるSDGsの達成を目指し、「ロボティクスがもたらす持続可能な社会」をテーマに開催いたします。

会期中は、国内外の最先端のロボットやAI・ICT・要素技術などロボットに関わる高度な技術が一堂に展示されます。世界中のロボット関係者やユーザーが集う、「2023国際ロボット展」へのご出展を心よりお待ちしております。

一般社団法人日本ロボット工業会 日刊工業新聞社

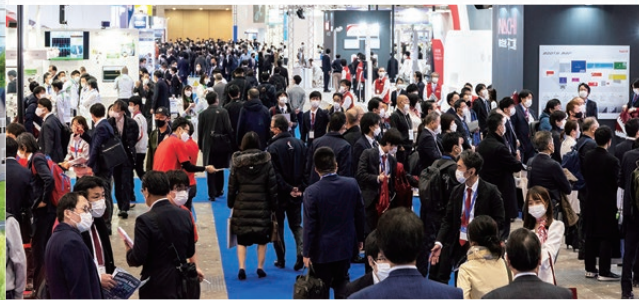
## POINT 1

### 世界最大級のロボットトレードショー

2022年  
実績

出展者数 **615** 社・団体  
出展小間数 **3,227** 小間

コロナ禍での開催にも関わらず、海外出展者は15カ国・地域/49社・団体、総来場者数は約6万人を超え、“世界最大規模のロボット専門展”として高い評価を得ております。



## POINT 2

### 最先端ロボット技術・製品が集結 多彩な併催事業

国内外のロボットメーカーおよびロボット関連企業の最新技術・関連製品を一堂に展示し、新規ビジネスに直結する商談が行われます。各種フォーラムや出展者セミナーなど、多彩な併催事業を連日開催し、最先端のロボット・テクノロジーを世界に発信します。



## POINT 3

### メディアの強みを生かした様々な プロモーションによる来場者誘致

新聞、専門誌をはじめ、デジタルメディア等の各種媒体を通して、ビジネスに直結するユーザー層の来場を誘致します。会期前には本展の特集記事を掲載し、会期中には会場の様子を連日紙面やWebで発信します。



## POINT 4

### オンライン展示会「iREX ONLINE」 を今年も開催!

2022年に初めて実施した、オンライン展示会「iREX ONLINE」は、18日間の開催で約1,100万PVを達成しました。

前回、皆様からいただいたご意見を踏まえ、さらにパワーアップして実施いたします。詳細はP10をご覧ください。



※画像は前回のものです。

## 開催概要

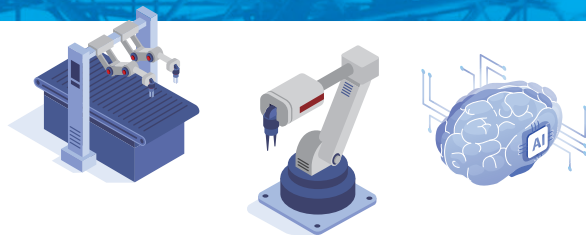
名称 | 2023国際ロボット展 [INTERNATIONAL ROBOT EXHIBITION 2023 (iREX2023)]  
 開催趣旨 | 国内外における産業用・サービス用ロボットおよび関連機器を一堂に集めて展示し、利用技術の向上と市場の開拓に貢献し、ロボットの市場創出と産業技術の振興に寄与する。  
 テーマ | ロボティクスがもたらす持続可能な社会 主催 | 一般社団法人日本ロボット工業会、日刊工業新聞社  
 会期 | 2023年11月29日(水)~12月2日(土) 開催時間 | 10:00~17:00  
 会場 | 東京ビッグサイト 東1~8、西3・4ホール 入場料 | 1,000円 ※入場登録者および招待状持参者、中学生以下は無料  
 同時開催展 | 洗浄総合展、VACUUM真空展、SAMPE Japan 先端材料技術展、高精度・難加工技術展、表面改質展

後援 | 経済産業省 厚生労働省 国土交通省 総務省 文部科学省 日本商工会議所 新エネルギー・産業技術総合開発機構 (NEDO) 日本貿易振興機構 (JETRO) 日本放送協会 (NHK) (順不同、申請予定、法人格略)

協賛 | 計測自動制御学会 自動化推進協会 情報通信ネットワーク産業協会 製造科学技術センター 精密工学会 全日本プラスチック製品工業連合会 テクノイド協会 日本アミューズメントマシン協会 日本機械工業連合会 日本金属プレス工業協会 日本クリーン環境推進機構 日本建設機械工業会 日本建設機械施工協会 日本工作機械工業会 日本産業機械工業会 日本自動車工業会 日本自動車部品工業会 日本食品機械工業会 日本鍛圧機械工業会 日本鉄鋼協会 日本電気計測器工業会 日本電機工業会 日本電気制御機器工業会 日本塗装工業会 日本半導体製造装置協会 日本福祉用具・生活支援用具協会 日本福祉用具供給協会 日本物流システム機器協会 日本フルードパワー工業会 日本ベアリング工業会 日本ベルト工業会 日本防錆技術協会 日本包装機械工業会 日本溶接協会 日本ロボット学会 マイクロマシンセンター ロボット革命・産業 IoTイニシアティブ協議会 (五十音順、申請予定、法人格略)



## 産業用ロボットゾーン(IR)



### 各種製造用ロボットと応用システム

- 樹脂成形
- プレス
- 溶接
- 塗装
- 機械加工 (ロード・アンロード・切断・研磨・バリ取り)
- 組立
- 電子部品実装
- クリーンルーム
- 測定・検査・試験・認証
- 研究・開発・実証
- 入出荷
- マテリアルハンドリング・搬送
- 仕分け・ピッキング・包装
- AGV・AMR 他

### 要素技術・関連機器

#### 駆動・センサ・制御系

- モータ
- ジョイント
- 油空圧機器
- アクチュエータ
- ロボットアーム、ハンド
- 電気機器
- 搬送機器
- エンドエフェクタ
- センサ
- 認識技術(画像、音声、接触等)
- 変速機、減速機
- 計測機器 他

#### 構成要素

- 歯車、ねじ
- ケーブル
- コンポーネント
- 治具 他

#### 人工知能(AI)

- ビッグデータ
- クラウド
- 機械学習・ディープラーニング
- コントローラ
- 制御コンピュータ
- ソフトウェア
- FA機器 他

## ロボットSler(ロボットシステムインテグレータ)ゾーン

- 開発・設計
- 工場向け
- サービス業向け 他
- 保守・メンテナンス
- 物流・小売業向け

## ロボットシミュレーション&ビジョンシステムゾーン(IRV)

### ロボットシミュレーション

- シミュレーションシステム
- シミュレーションソフト
- アプリケーションソフト
- ロボット教示システム
- 各種デジタル生産システム関連機器
- CAD
- CAM 他

### ビジョンシステム

- 画像処理機器
- 照明器・光源
- VR・AR
- CCDカメラ
- マイクロカメラ
- レンズ
- 画像認識装置
- 計測・解析システム
- 画像処理ソフト
- マシンビジョン 他

併催  
ゾーン

部品供給装置  
ゾーン

物流システム・ロボット  
ゾーン

詳細は、P6を  
ご覧ください。



# 出展対象・ゾーニング

## サービスロボットゾーン(SR)



### サービスロボット

#### 生活・暮らし

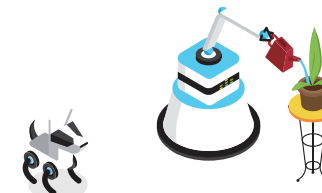
- 警備
- 受付・案内
- 接客
- 配膳、調理支援
- 清掃
- テレプレゼンス
- コミュニケーション
- エンターテインメント
- 物流・流通
- デリバリー
- AGV・AMR
- ドローン 他

#### 農林水産業・スマート農業・食品産業

- 作業支援(リフトアシスト)
- 自動走行・収穫
- 品質管理
- 除草
- ドローン
- 食品(包装、梱包)
- 調理・配膳 他

#### 人材育成・教育

- 教育
- 教材(プログラミング等)
- ロボット競技会
- 出版
- 翻訳 他



#### インフラ・災害対応・建設

- 検査、補修
- 探索
- 各種作業用 (原子力・電力・ガス・宇宙・海洋等)
- 土木・建設
- 研究開発
- ドローン 他

#### 介護・福祉・医療・健康

- 移動支援
- 移乗介助
- 入浴支援
- リハビリ支援
- 見守り
- 手術支援、手術シミュレーション
- コミュニケーション
- 感染症対策
- 検査
- スクリーニング 他

## 要素技術・関連機器

### 駆動・センサ・制御系

- モータ
- ジョイント
- 油空圧機器
- アクチュエータ
- ロボットアーム、ハンド
- 電気機器
- 搬送機器
- エンドエフェクタ
- センサ
- 認識技術(画像、音声、接触等)
- 変速機、減速機
- 計測機器 他

### 構成要素

- 歯車、ねじ
- ケーブル
- コンポーネント
- 治具 他

### 人工知能(AI)

- ビッグデータ
- クラウド
- 機械学習・ディープラーニング
- コントローラ
- 制御コンピュータ
- ソフトウェア
- FA機器 他

### 次世代UI(ユーザーインターフェース)

- VR・AR
- ウェアラブル 他





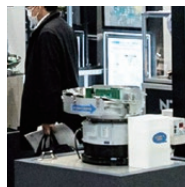


## 併催ゾーン・企画

併催ゾーン

### 部品供給装置ゾーン

部品供給装置は、半世紀以上にわたりのものづくりの自動化・省力化を支えてきました。ロボット連携も再注目される、その技術と発展を広く世間に評価いただく場として、ゾーン展開します。



出展対象

- 各種フィーダ
- 各種移載装置
- 各種部品供給システム
- 自動振込機
- 各種ホッパ
- パートレイ
- エスケイプメント
- パーツフィーダ用コントローラ
- ベルト搬送機器 他

主催 日本部品供給装置工業会  
日刊工業新聞社

### 物流システム・ロボットゾーン

物流業界では人手不足を背景に、ロボット・IoTを活用したマテハン機器の進化による、省人化・標準化が進んでいます。成長著しい市場との相乗効果を発揮すべく、ゾーン展開します。



出展対象

- 仕分け装置・ソーター
- 包装機器・システム
- 情報機器・システム
- 保管・ピッキングシステム
- AGV・GTP・AMR
- 搬送機器・システム
- 各種周辺装置部品 他

主催 一般社団法人日本物流システム機器協会  
日刊工業新聞社

※物流システム・ロボットゾーンの申込方法は公式Webサイトをご覧ください。

併催企画

### つくる☆ さわねる 国際ロボット展

2017年からシリーズ化している本企画を引き続き実施予定です。工作教室やロボット体験など、幅広い年代層が楽しめる企画を検討中です。



土曜日  
限定!!

### 各種フォーラム・セミナーの開催

リアル会場(東京ビッグサイト)・オンライン会場、それぞれで魅力的なフォーラム・セミナー等を開催予定です。

2022年 実績	『iREXロボットフォーラム』	『スマート農業の新たな展開』
	『NEDOロボット・AIフォーラム』	『“ロボットフレンドリー”な環境の実現』



## メディア報道実績

国内外の多くのメディアにより「2022国際ロボット展」が報道されました。

### TV

日本テレビ	「news every.」「ZIP!」
フジテレビ	「FNN Live News α」
TBS	「ひるおび!」「Nスタ!」
NHK	「NHKニュース」「おはよう日本」
Abema TV	「ABEMA Prime」
東京メトロポリタンテレビジョン	「news TOKYO FLAG」 など

### 新聞/Web

日本物流新聞	日刊産業新聞	日刊自動車新聞	オートメーション新聞	電波新聞
Yahoo! ニュース	ITmedia NEWS	FNNプライムオンライン	日テレNEWS24	日経XTECH
東洋経済オンライン	GIZMODO	NewsPicks	ロボスタ	など



※画像はイメージです。



## 来場プロモーション(予定)

国内外に向けて、メディアの強みを最大限に生かした様々な来場プロモーション活動を行います。

### 新聞/専門誌

総合産業紙「日刊工業新聞」で本展を告知、来場動員を図ります。出展者の紹介、最新情報を掲載し、エンドユーザーの確実な来場につなげます。また各種専門誌で本展特集記事を掲載し、質の高い来場者層への積極的な告知を行います。



### Web/デジタルメディア

#### 国際ロボット展公式Webサイト

国際ロボット展公式Webサイト・特別サイトやSNS上で、展示会・フォーラム・シンポジウムや併催事業などの情報を随時発信します。公式Webサイト上では、出展者の企業情報、出展製品を掲載し、出展効果を高めます。

#### 日刊工業新聞電子版

「日刊工業新聞電子版」で、展示会やロボットの関連情報を連日掲載し、来場誘致を行います。

#### ニュースイッチ

日刊工業新聞のニュースを分かりやすく配信し、幅広い層から支持を得ている「ニュースイッチ」で、本展の最新記事、およびロボットの旬なテーマを発信します。



### DM・Eメール

日刊工業新聞社の展示会・セミナー・フォーラム受講者などをもとに構築したデータベースを活用し、約20万件にDM・Eメールでの来場案内を行います。



### ニュースリリース/プレス発表会

本展開催に関するニュースリリースを、国内外500社の報道機関に発信します。また、プレス発表会を開催し、各種メディア媒体に広くPRします。



※2019年の様子

### 招待状

本展の招待状を約100万部配布し、幅広い業種からの来場動員を図ります。また、英語の招待状も作成し、大使館、各国のロボット関連団体などを通じて本展の幅広い周知と来場誘致を行います。



### メディア広告

首都圏鉄道網を活用した車内・駅構内でのPR動画広告や主催者インタビューなどを実施し、幅広く来場者へ発信します。



### 海外プロモーション

海外関連団体、大使館の協力によりロボットユーザーを中心に来場を誘致します。海外展示会で本展の周知・来場動員を行います。







# リアル展示 小間タイプ・料金

1小間 (間口 2.97m × 奥行 2.97m × 高さ 2.7m : 約9 m<sup>2</sup>)につき下記の通りとします。

## ▶ 日本ロボット工業会

- 正会員 ..... **330,000円** (税込)
- 準会員 (Sler協会会員) ..... **374,000円** (税込)
- 賛助(法人)会員 ..... **374,000円** (税込)

※会員種別については、(一社)日本ロボット工業会のWebサイトをご確認ください。

<https://www.jara.jp/about/index.html>



## ▶ 一般、自治体・公共機関

- 一般 ..... **440,000円** (税込)
- 自治体・公共機関 ..... **374,000円** (税込)

## ▶ 日本部品供給装置工業会

- 会員 ..... **330,000円** (税込)

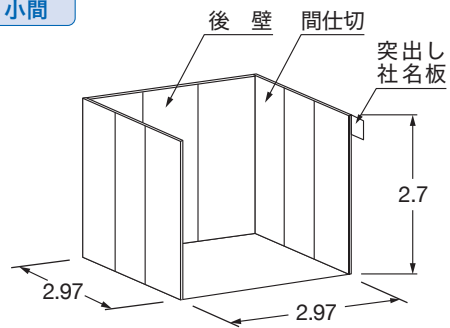
## ▶ 日本物流システム機器協会

- 会員 ..... **374,000円** (税込)

小間位置については出展物の内容・形状・申込順位・小間数・会場構成等を総合的に勘案し、事務局で決定いたします。小間位置は出展者説明会(2023年7月を予定)にて出展者に発表します。

### 横列小間

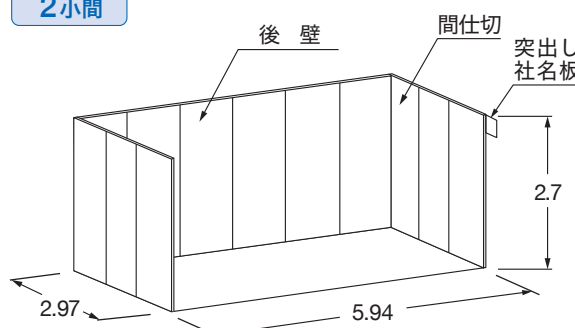
1小間



W2.97m×D2.97m×H2.7m

- 後壁、間仕切、突出し社名板を設けます。
- 後壁、間仕切はシステムパネル白色仕上げです。
- カド小間の場合、通路側の間仕切は、出展者からの申し出がない限り設けません。
- 後壁の取り外しは、隣接小間の有無に関わらず原則としてできません。

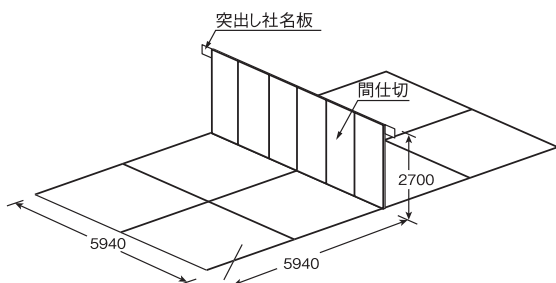
2小間



W5.94m×D2.97m×H2.7m

### 複列小間

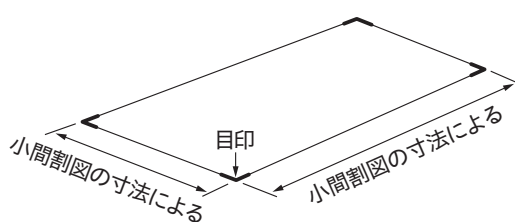
4小間以上の偶数小間



- 間仕切、突出し社名板を設けます。
- 間仕切は、システムパネル白色仕上げです。

### 島小間

原則 50小間以上



- 区画を床に印したスペース渡しとなります。
- 突出し社名板は事務局より小間の装飾完成後、見やすい位置に取り付けます。

※いずれの小間にも電源・照明・カーペット等はありません。



# パッケージブース

参考:1小間基本パッケージ

※詳細・申込方法は出展者説明会でご案内いたします。

## ▶ 1小間基本パッケージ

93,500円 (税込)

2小間以上のパッケージブースもご用意しています。料金・詳細は出展者説明会でご案内いたします。



## ▶ 1小間基本パッケージ設備

パンチカーペット		一式
パラペット・社名プレート	W1800×H300	一式
受付カウンター	W900×D450×H930	1台
貴名受		1個
パイプ椅子		1脚
LED照明(蛍光灯)	21W	2灯
2口コンセント		1個
電気幹線工事・電気使用料		1kW

※1kWを超える場合は別途電気工事をお申し込みいただけます。基本パッケージは角小間でも社名プレートは1枚です。基本パッケージはパンチカーペットの色が選択可能です。



# 出展者セミナー(有料)



出展者による製品・技術説明会など自由な発表の場を提供します。

- 会場 「2023国際ロボット展」内 特設会場
- 定員 100名(予定)
- 備品 演台、PC、プロジェクター、マイク、スクリーン、椅子

- 料金 1セッション **165,000円** (税込)
- 時間 1セッション 40分 以内(質疑応答を含む)

## ▶ タイムスケジュール

	11月29日(木)	11月30日(金)	12月1日(土)	12月2日(日)
10:30~11:10	A	G	M	S
11:30~12:10	B	H	N	T
12:30~13:10	C	I	O	U
13:30~14:10	D	J	P	V
14:30~15:10	E	K	Q	W
15:30~16:10	F	L	R	X

### 注意事項

- 発表企業・団体は、「2023国際ロボット展」の出展者に限ります。
- 申込受付は先着順とし、タイムスケジュールは事務局で調整します。
- 配布資料等は発表者で準備してください。
- 聴講料は無料とさせていただきます。

申込期限

**2023年4月28日(金)**

募集枠に達し次第、締め切りとなります



# 感染症対策について(予定)

日本展示会協会のガイドライン等を参考に、本展では以下のような感染症対策の実施を予定しています。

- 関係者・来場者へのマスク着用徹底、手洗い・手指消毒の声掛け
  - 会場入口での検温実施、会場内の定期的な換気
  - 待機列等でソーシャルディスタンスを保つための各種表示の設置 など
- その他、東京ビッグサイトが定めるガイドラインに基づいた各種対策を行います。

※新型コロナウイルス感染状況によって、対策内容は変動します。



検温実施



除菌・消毒



フィジカルディスタンス



マスク着用



世界最大級・国際ロボット展の  
オンライン展示会、今年も開催！

# 国際ロボット展 iREX 2023 ONLINE

2023年  
11月22日(水)・12月15日(金)

前回より1週間延長！  
約3週間！



※算出元: Googleアナリティクス(www.irex.nikkan.co.jp) ※算出期間: 2022年3月1日(火)~3月18日(金)

前回実績  
●アクティブユーザー推移  
合計 194,352  
●ページビュー推移  
合計 11,045,809 PV

## iREX ONLINEとは?

国際ロボット展は前回に引き続き、「リアル会場」「オンライン会場」のハイブリッドで開催いたします。  
出展効果をもっと高めるiREX ONLINEをぜひご活用ください。

**名刺情報の取得**  
社名・団体名、所在地、所属、氏名、TEL、E-mail、業種など今後につながるデータを取得

**日英二言語対応**  
これまでリーチしにくかった海外来場者層へもアプローチ可能

**ターゲット層が多く来場**  
オンライン会場が特に多い職種は生産技術、製造、研究・開発、設計、品質管理・検査など

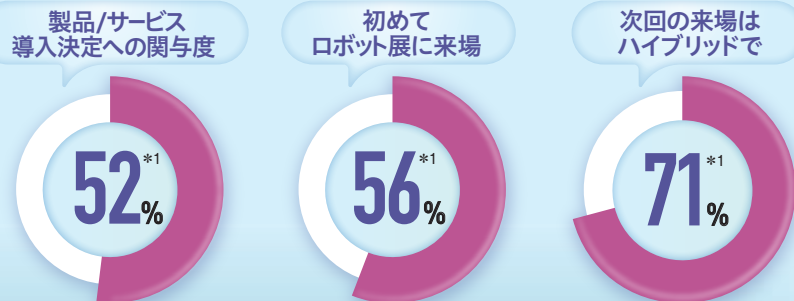
**チャット機能を実装!**  
出展者と来場者が気軽にコンタクトが取れるよう、チャット機能を各ブースに標準装備

**出会いを創出**  
リアル会場のように偶発的な出会いを創出するため、展示物の新たな検索機能を実装予定

## 来場者属性

決定権を持った多くの来場者が  
次回もハイブリッドでの来場を希望

iREX ONLINEに出展することで、リアル会場だけではアプローチできない層へのPRも可能です。



\*1 来場者アンケートより

## 参加者の声

**来場者**

- オンライン会場が目星を付け、リアル会場に参加するという流れを作れたのが良かった。
- リアル・オンラインそれぞれで来場の都合を合わせられるので今後も同時開催が良いと思う。
- オンラインがずいぶん充実しているのが良かった。  
(来場者アンケートより抜粋)

**出展者**

- 予想以上のリード獲得と集客があり驚いた。
- 新規の企業、部署の方などにご覧頂けた。
- ウェブナーの申込者数が多かったことで満足度が上がった。
- 他の展示会と比べ、リード数を約3倍獲得できた。  
(出展者アンケートより抜粋)

ブース来訪者数への満足度

75%<sup>\*2</sup>

\*2 出展者アンケートより

## 出展プラン



「アクセス数平均」  
Cの3.7倍

プランA

展示枠10枠

プランB

展示枠5枠

プランC

展示枠3枠

※前回実績  
展示枠と基本オプションの違いで3プランをご用意。

出展者検索ページの表示は A → B → C の順となります。

## 出展料金

プラン (展示枠)	会員/ 非会員*3	お得! リアル出展あり 料金(税込)	オンライン出展のみ 料金(税込)	オプション						
				基本オプション	有料オプション	名刺情報取得	ウェビナー	詳細ログ	アンケート	PR枠掲出
A (10枠)	会員	550,000円	1,100,000円	○	○	○	○	○	○	—
	非会員	660,000円	1,430,000円	○	○	○	○	○	○	—
B (5枠)	会員	385,000円	550,000円	○	—	○	○	—	—	—
	非会員	495,000円	770,000円	○	—	○	○	—	—	—
C (3枠)	会員	175,000円	440,000円	○	—	—	—	—	—	—
	非会員	275,000円	550,000円	○	—	—	—	—	—	—

\*3 [会員価格]は「日本ロボット工業会」「FA・ロボットシステムインテグレーション協会」「日本部品供給装置工業会」「日本物流システム機器協会」の4団体いずれかに所属する企業・団体及び「自治体・公共機関(大学含む)」が対象となります。

## 有料オプション

●出展者ウェビナー  
オンライン出展の効果をさらにアップ!  
出展者側で設定した、ZOOMやYouTubeLiveなどを埋め込み配信。視聴した来場者のログ情報が取得できます。

基本配信 1枠 [40分] + アーカイブ配信

**220,000円** (税込)

	11月28日*	11月29日*	11月30日*	12月1日*	12月2日*
10:30~11:10	A-1	B-1	C-1	D-1	E-1
11:30~12:10	A-2	B-2	C-2	D-2	E-2
12:30~13:10	A-3	B-3	C-3	D-3	E-3
13:30~14:10	A-4	B-4	C-4	D-4	E-4
14:30~15:10	A-5	B-5	C-5	D-5	E-5
15:30~16:10	A-6	B-6	C-6	D-6	E-6
16:30~17:10	A-7	B-7	C-7	D-7	E-7

※配信枠は1社につき最大3枠まで(先着順) ※12月4日(月)~12月15日(金)はアーカイブ配信期間

- 詳細ログ取得機能 ..... 110,000円 (税込)  
各展示項目の閲覧者ログを取得
- PR枠掲出 ..... 110,000円 (税込)  
出展者検索時などに「おすすめ枠」として上位に表示
- アンケート作成・表示機能 ..... 110,000円 (税込)  
展示ブース内に独自のアンケートを設定
- Googleアナリティクス® ..... 110,000円 (税込)  
展示ブース内にGoogleアナリティクス®を埋め込み、解析

## ADVANCED OPTIONS >>> Supported by amano

### 3DCG (360°製品ビューア) 制作

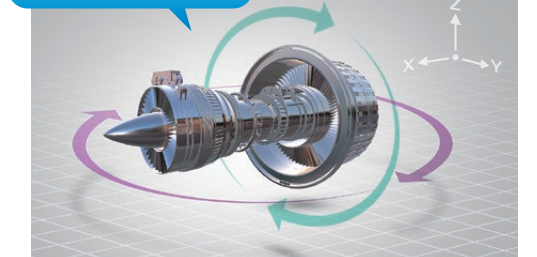
お持ちの3D-CADデータから最短2週間で360°自由に動かせる「高精細な3DCGデータ」を作成いたします。オンラインブースや貴社HPなどでの展開により、顧客体験価値向上の施策として、ぜひご活用ください!

▶1データ  
**330,000円** (税込)

デモ映像は  
こちら



360°自由に動かせる



※画像はイメージです。



# 出展申込要領

## 出展申込方法

出展申込書(別添)に必要事項をご記入のうえ、事務局へ✉メール添付または📧郵送でお送りください。出展申込書の内容を確認後、請求書(PDF)をメールでお送りいたします。

✉の場合 irex-apply@nikkan.tech    📧の場合 〒103-8548 東京都中央区日本橋小網町 14-1 日刊工業新聞社 イベント事業部『2023国際ロボット展』事務局

リアル展示	出展申込期限	2023年4月28日(金)	オンライン展示	出展申込期限	一次 2023年7月31日(月) 最終 2023年10月31日(火)
	出展料金支払期限	2023年5月31日(水)		出展料金支払期限	一次 2023年8月31日(木) 最終 2023年11月30日(木)

※会場収容力や申込状況などを考慮し、出展小間数を調整させていただく場合があります。  
※予定小間数に達した場合、申込期限前でも締め切らせていただきます。

※一次期限までにお申し込みいただくと招待状に掲載されます。

## 出展契約の変更または取り消し

既に申し込まれた小間(リアル展示)またはプラン(オンライン展示)に対する変更もしくは取り消しをする場合は、全て文書にてその理由を明記し、事務局の承認を得てください。出展を取り消された場合、下記の通りキャンセル料金を申し受けます。

※リアル・オンラインを申し込まれて、リアルのみ出展を取り消された場合、オンライン出展については「オンライン出展のみ」の料金で再度ご請求いたします。

リアル展示	申込書受理日から 出展者説明会前日まで	出展料金の <b>50%</b>	オンライン展示	申込書受理日から 2023年7月31日(月)まで	お申し込み料金の <b>50%</b>
	出展者説明会 当日以降	出展料金の <b>100%</b>		2023年8月1日(火) 以降	お申し込み料金の <b>100%</b>

※[お申し込み料金]は、オンラインブース出展料金・ウェビナー実施料金・各種オプション料金を含みます。

## 小間位置について

リアル展示のみ

小間位置については出展物の内容・形状・申込順位・小間数・会場構成等を総合的に勘案し、事務局で決定いたします。小間位置は**出展者説明会(2023年7月予定)**にて出展者に発表します。

# 開催までのスケジュール(予定)

リアル展示	出展申込期限	出展者説明会	諸届け提出期限	搬入・装飾施工	会期	搬出・撤去
	2023年4月28日(金)	7月(予定)	9月下旬	11月26日(日) 28日(火)	11月29日(水) 12月2日(土)	12月2日(土) 17時 3日(日) 午前中
オンライン展示	一次申込期限	出展者説明会	オンラインブース 情報登録開始	最終 申込期限	会期	出展者専用サイト 閲覧期限
	2023年7月31日(月)	9月(予定)	10月初旬 (予定)	10月31日(火)	11月22日(水) 12月15日(金)	12月27日(水)

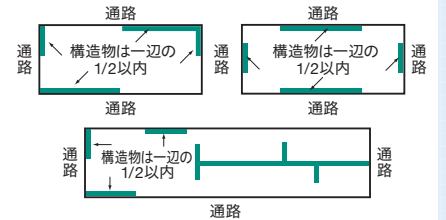
# リアル展示についてのFAQ

## 出展について

- Q 出展ゾーンの選択について(申込書「項目①」)**  
A 出展ゾーンは任意でお選びいただけます。基本的には展示製品・サービスをPRしたい分野に合わせてご選択いただくことをおすすめします。
- Q 共同出展者の申請方法について(申込書「項目③」)**  
A 申込書で「共同出展者あり」にチェックしてください。別途、共同出展者情報入力フォーマットをお送りします。自治体・団体で参加される場合も同様に対応可能です。

## 小間装飾について

- Q 出展料金に含まれるものは?**  
A スペース、および隣接小間との間仕切、後壁、突出し社名板のみのご提供となります。(電源・照明・カーペット等はありません。)カド小間の場合、通路側の間仕切はありません。(島小間の壁面はありません。)
- Q 全面壁の規定は?**  
A 他社と向かい合う通路側に構造物(壁面)などを造作する場合、構造物の寸法(幅)は小間寸法の1/2以内とします。残る1/2は見通しのきく構造(ガラス窓、ルーバー、パラペット、高さ90cm以下の壁面、棚など)としてください。



## 装飾物の高さ規定は?

- Q 装飾物の高さ規定は?**  
A
- |                              |                                                     |                       |
|------------------------------|-----------------------------------------------------|-----------------------|
| <b>横列小間</b> 基本2.7m以下         | <b>複列小間</b> 基本3.6m以下                                | <b>島小間</b> 基本3.6m以下   |
| ●通路及び基礎パネルから1mセットバックして3.6m以下 | ●通路および基礎パネルから1mセットバックして4.5m以下<br>●隣接小間から1mの間は2.7m以下 | ●通路から1mセットバックして4.5m以下 |
- 2.7m以下 ■ 3.6m以下 ■ 4.5m以下
- ※展示物については、高さ制限はありません。

# 2023国際ロボット展 運営・実行組織

(2022年10月時点)

## 運営委員会

委員長	橋本 康彦	川崎重工業株式会社	代表取締役社長執行役員 最高経営責任者
委員	富士原 寛	一般社団法人日本ロボット工業会	専務理事
委員	饒波 正紀	株式会社日刊工業新聞社	取締役 総合事業局長

## 実行委員会

委員長	稲葉 清典	ファナック株式会社	専務執行役員 ロボット事業本部長
委員	牧田 幹彦	川崎重工業株式会社	ロボットディビジョン グローバル戦略部 営業企画課 課長
委員	福田 尚幸	株式会社デンソーウェーブ	セールスマーケティング統括本部 マーケティング本部 営業企画部 企画2室 担当次長
委員	服部 祐人	トヨタ自動車株式会社	未来創生センター R-フロンティア部 ダイナミックロボティクスグループ 主幹
委員	久保田 裕昭	ファナック株式会社	ロボットアプリケーション技術本部 アプリケーション技術一部 部長
委員	河越 克己	株式会社不二越	ロボット事業部 ロボット企画 部長
委員	安藤 健	パナソニックホールディングス株式会社	マニュファクチャリングイノベーション本部 ロボティクス推進室 室長
委員	菅原 陸	三菱電機株式会社	機器計画部 FAソリューション企画グループ
委員	守田 隆一	株式会社安川電機	ロボット事業部 事業企画部 営業推進課 課長
委員	齊藤 直樹	ヤマハ発動機株式会社	ロボティクス事業部 営業統括部 FA営業部 営業企画グループ
委員	辻 直樹	株式会社ユージン精機	執行役員 広報室 責任者
委員	矢内 重章	一般社団法人日本ロボット工業会	事務局長
委員	林 英雄	株式会社日刊工業新聞社	総合事業局次長 兼 イベント事業部長
事務局	清水 信好	一般社団法人日本ロボット工業会	業務部長
事務局	坂本 啓司	一般社団法人日本ロボット工業会	業務部 主任
事務局	松井 里奈	株式会社日刊工業新聞社	総合事業局 イベント事業部 副部長
事務局	武田 尚人	株式会社日刊工業新聞社	総合事業局 イベント事業部
事務局	葺石 万裕子	株式会社日刊工業新聞社	総合事業局 イベント事業部 海外担当
事務局	北川 航也	株式会社日刊工業新聞社	総合事業局 イベント事業部 オンライン担当



# 2022年出展者一覧

## リアル出展者

※印は共同出展者 ★印はオンラインにも出展

### あ

- アーク
- アールティ
- アイエイアイ
- IHI物流産業システム
- iCOM技研
- アイシーハウス/テクタイト
- 愛知県 東三河5市
  - ※愛知県蒲郡市
  - ※愛知県新城市
  - ※愛知県田原市
  - ※愛知県豊川市
  - ※愛知県豊橋市
- 愛知県立愛知総合工科高等学校 専攻科
- 愛知産業
- ★ IDEC
  - ※IDECファクトリーソリューションズ
- i-RooBO Network Forum
  - ※クラボウ
- 朝日新聞社
- アサ電子工業
- アジリル
- アスク
- アステクノス
- ★ アセントロボティクス
- アラインテック
- ★ イーティーエイコンポーネンツ
- 伊勢崎市
  - ※オーテック
  - ※システム
- 伊藤忠マシンテクノス
- ★ 伊東電機
- ★ 因幡電機産業
- イノフィス/東京理科大学
- ★ エイチ・アイ・デー
- HCI
- HBA
- ATI Industrial Automation
- エイテック
- エクサウィザーズ
- エスアンドエフ
  - ※Güdel
- SMC
- SKG
- SKマシナリー
- SUS
- ★ Edgecrossコンソーシアム
  - ※アナログ・テック
  - ※アマゾンウェブサービスジャパン
  - ※伊藤忠テクノソリューションズ
  - ※ウイングアーク1st
  - ※FAプロダクツ
  - ※Empress Software Japan
  - ※オムロン
  - ※智頭電機
  - ※トレンドマイクロ
  - ※日本電気
  - ※三菱電機
  - ※三菱電機インフォメーションシステムズ
- ★ NOK
  - NTNテクニカルサービス
  - NTTコミュニケーションズ
  - エヌテック
  - FA・ロボットシステムインテグレーション協会
- ★ エプソン販売/セイコーエプソン
- オークラ輸送機
- 大田区産業振興協会
- 大羽精研
- オーム電機
- ★ オカムラ
- 小川コンペヤ
- ★ 沖電線
- 萩野製作所
- 小倉クラッチ
- OSARO
- ★ オムロン
- ORIN協議会
- OnRobot Japan

### か

- 科学情報出版
- カットランドジャパン
- ★ 神奈川工科大学
- 金子コード
- 加茂精工
- ★ 川崎重工業
- ★ カワダロボティクス

- カンタム・ウシカタ
- Keenon Robotics
- ★ 北川鉄工所
- 北九州ロボットフォーラム/北九州産業学術推進機構
  - ※石川鉄工所
  - ※九州工業大学 柴田研究室
  - ※九州工業大学 フィールドロボット研究室
  - ※九州工業大学 脇迫研究室
- キトー
- 木村鋳造所
- 木村洋行
- 九州工業大学・産業技術総合研究所(JST START)
- 京セラ
- Kyoto Robotics
- KUKA Japan
- GUGEN
- グッドファクトリーショップ
  - ※シチズンマシナリー
- 国盛化学
- ★ クリエイティブテクノロジー
- クロイツ
- クローサー
- ★ ケーメックスONE
- KEBA Japan
- 光進電気工業
- 甲府精研
- 神戸高専ロボティクス
- 興和オプトロニクス
  - ※テックメイク
- コーワテック
- ★ コスメック
- 小原歯車工業
- 小森安全機研究所
- 近藤科学
- 近藤製作所
- コンパム

### さ

- ★ SATECH
- サーボロボ・ジャパン
- さがみはらロボットビジネス協議会
  - ※愛知産業
  - ※F-Design
  - ※クフウシャ
  - ※ビット・トレード・ワン
  - ※メディアロボテック
  - ※MEMOTEKテクノス
- 佐鳥電機
- サンエテック
- 産機
- 三共製作所
- 三桂製作所
- 三洲電線
- 三徳コーポレーション
- 三松
- 三明機工
- ★ 山洋電気
- ciRobotics
  - ※ケーティーエス
- ★ CKD
  - ※CKD日機電装
- Zivid
- ジェービーエムエンジニアリング
- シェフラー・ジャパン
- Shenzhen Yuejiang Technology (DOBOT)
- シチズンマイクロ
- 自動化推進協会
- ★ シナノケンシ
- 芝浦機械
- ジャパンマグネット
- Shanghai Seer Intelligent Technology
  - ※+Automation
- ★ シュマルツ
- シュメアザール
- ★ シュンク・ジャパン
- 信越化学工業
- 新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)
- 人機一体
- 新興技術研究所
- 新光電子
- 新東工業
- 新東スマートエンジニアリング
- シンフォニアテクノロジ
- 進和/JAKA Robotics
- スーパーファクトリー
- ★ スガツネ工業
- スター精機 アイソツ事業部
- スターテクノ
- ★ Standard Robots

- ★ 住友重機械工業 PTC事業部
- 住友重機械工業 メカトロニクス事業部
- ★ 住友商事マシネックス
  - ※Doosan Robotics
- 西研グラフィックス
- 西部電機
- ZMP
- ゼネテック
- センコーアドバンス
- ★ ソフィックス
- ソフト産業プラザTEQS(大阪産業局)
- ★ SOLIZE
- ソラリス
- ★ ソリッドワークス・ジャパン
- SOLOMON Technology

### た

- 第9回ロボット大賞合同展示
- タイコエレクトロニクスジャパン/TE Connectivity
- ★ 大電
- ★ ダイドー
- ★ ダイフク
- ★ ダイヘン
- 大和電業
- Taiwan Automation Intelligence and Robotics Association(TAIRQA)
  - ※LNC Technology
  - ※LIPS
- 高丸工業
- 匠
- タツタ
- タツタ立井電線
- 中央大学 中村研究室
- 中国ロボット産業連盟(CRIA)
- TsukArm Robotics
  - ※筑波大学 モーションコントロール研究室
  - ※椿本チエイン
  - ※ティアック
- DSMエンジニアリングマテリアルズ
- ★ THK
- DMカードジャパン
- TechShare/Shenzhen Yuejiang Technology (DOBOT)
- TechShare
- Techman Robot
- ★ ドイツ貿易・投資振興機関(GTAI)
- 東京都立産業技術研究センター
- 東京ロボティクス
- 東野精機
- 東北エンタープライズ
- 東和コーポレーション
- ★ トーカドエナジー
- Doog
- トビー・テクノロジー
- トライエンジニアリング
- Troaxセーフティシステムズ

### な

- 中西金属工業
- ナノコート・ティーエス
- ★ ナプテスコ
- 銅屋バイテック会社
- ★ ナベル
- 南陽
- ニコン
- ニコン・トリプル
- 日栄機工/★ NEURA Robotics
- ニチコン
- 日伝
- ★ ニッセイ
- 日特コーセイ
- ★ 日本精工
- 日本トムソン
- 日本ベアリング
- 日本クラビス
- 日本航空電子工業
- 日本ジッパーチェーン
- 日本製図器工業
- ★ 日本電産シンボ
  - ※日本電産コパル電子
- 日本認証
  - ※セーフティグローバル推進機構
- 日本バイナリー
- 日本物流システム機器協会
- 日本部品供給装置工業会
  - ※NTNテクニカルサービス
  - ※大阪精工
  - ※共進精器
  - ※ケイビーエフ

- ※産機
- ※信和パーツ
- ※セントラル工業
- ※ダイシン
- ※ナックファイディング
- ※日特コーセイ
- ※ハヤシレビック
- ※村田精工
- 日本包装機械工業会
- 日本ロボット工業会
- ニュースダイジェスト社
- ニューメディア開発協会 AVATARテレポーター
- シオン普及交流会
  - ※ArchiTwin
  - ※iPresence
  - ※ミマモルメ
  - ※ユニキャスト
- スヴォトン テクノロジージャパン
- 農林水産省
  - ※AGRIST
  - ※井関農機
  - ※宇都宮大学
  - ※ACSL
  - ※オリオン機械
  - ※GINZAFARM
  - ※クボタ
  - ※三陽機器
  - ※DONKEY
  - ※ナイルワークス
  - ※農研機構 果樹茶業研究部門(企業型経営大規模 果樹生産実証コンソーシアム)
  - ※農研機構 農業機械研究部門
  - ※農研機構 農村工学研究部門
  - ※ハイスベックドローン開発コンソーシアム
  - ※パナソニックプロダクションエンジニアリング
  - ※パワーアシストインターナショナル
  - ※PLANT DATA
  - ※北海道大学/北見工業大学/農研機構 北海道農業研究センター
  - ※ルートレック・ネットワークス
  - ※レグミン
  - ※YSK e-com(匠の技による高品質シャインマスカット生産実証コンソーシアム)

### は

- ★ パーツサプライセンター
  - ※Xiamen Wain Electrical
- ハーディング
- ハーモテック
- ★ ハーモニック・ドライブ・システムズ
- ★ ハイウイン
- ★ ハイデンハイン
- バイナス
- バイバイワールド
- ハイボット
- ★ パナソニック
- 林製作所
- ピア・ジャパン
- ピー・エル・オートテック
- BFC
- ピーエムティー
  - ※CPFusion
- 光伝導機
- HIKROBOT
- 姫路観光コンベンションビューロー
- 病院×ロボット×コロナ対策 withかながわ
  - ※NTTドコモ
  - ※大塚商会
  - ※神奈川県
  - ※カンタム・ウシカタ
  - ※CYBERDYNE
  - ※THK
  - ※凸版印刷
  - ※日本精工
  - ※Piezo Sonic
  - ※リスク計測テクノロジーズ
- ★ ヒロセ電機
- ★ ファースト・オートメーション
- ★ ファナック
- フィブイントラロジスティクス
- ★ フェニックス・コンタクト
- Formecha Robotics
  - 福岡県ロボット・システム産業振興会議
  - ※I-PEX
  - ※アドバンテックテクノロジーズ
  - ※サンピット
  - ※B&B
  - ※ファクシム
  - ※レイドリクス
- 福島県南相馬市
- 福島ロボットテストフィールド
  - ※イームズロボティクス
  - ※先端力学シミュレーション研究所
  - ※ふくしま総合災害対応訓練機構
  - ※ゆめサポート南相馬

- ※リビングロボット
- ※ロボデックス
- FUJII
  - ※エデックリンセイシステム
- FUJII(e-Sys)
- ★ 不二越
- 富士製作所
- 双葉電子工業
- プラチナリンク
- ベッコフオートメーション
- 豊実精工
- 北陽電機
- 北陸地域企業誘致連絡会
  - ※石川県
  - ※富山県
  - ※福井県
  - ※北陸経済連合会
  - ※北陸電力
- 本田技術研究所

### ま

- マイクロ・テクニカ
- ★ マクソンジャパン
- マクニカ アルティマカンパニー
  - ※アナログ・デバイス
- ★ マッスル
- 豆蔵
- 丸紅情報システムズ
- 三木プーリ
- ミツトヨ
- 三ツ波
- ★ 三菱電機
- ★ Mujin
- 村田機械
- ★ 村田精工
- メイキコウ
- 明和電機
- Mech-Mind
  - ※Mech-Mind Robotics Technologies
- メトロール
- ものづくり.jp/オートメーション新聞

### や

- ★ 安川電機
- ヤナギハラメカックス
- 柳瀬
- 山善
- ★ ヤマハ発動機
- ユアサネオテック
  - ※協栄産業
- コーシン精機
- 豊電子工業
- ★ ユニバーサルロボット
- ユニパルス
  - ※ロボテック
- 吉忠マネキン
- 吉野川電線

### ら

- ★ ラビュタロボティクス
- Leader Harmonious Drive Systems
- 理工電気
- Librestream
- 電製作所
- リョーサン
- ★ リンクス
- ★ レイデント工業
- レニショー
- レプトリノ
- ロゼッタ
- RoboSapiens
- ロボット革命・産業IoTイニシアティブ協議会
- ロボットイノベーションwithかながわ
  - ※青山学院大学
  - ※青山精工
  - ※アサイ・エンジニアリング
  - ※あつぎものづくりブランドプロジェクト
  - ※アルケリス
  - ※エクストコム
  - ※小川優機製作所/JFEエンジニアリング
  - ※小川優機製作所/ホロンズ
  - ※神奈川企業誘致促進協議会
  - ※神奈川県立産業技術総合研究所
  - ※慶應義塾大学 ハプティクス研究センター
- ★ ダブル技研
  - ※MANOI企画/ロボットゆうえんち
  - ※モーシヨンプ
- ロボットサービスイニシアチブ(RSi)
- ロボットバンク

### わ

- World Robot Summit

- ★ ワコーテック
- ★ ※東京コスモス電機
- 渡辺精機

## オンライン出展のみ

### あ

- アイ・ロボティクス
- アメテック
- イマオコーポレーション
- インターステラテクノロジズ
- 宇宙航空研究開発機構
- エイシング
- ABLab
- ABB
- NTTデータエンジニアリングシステムズ
- エヌビディア
- ELITE ROBOT
- オリムペクスタ

### か

- 鹿島建設
- Cogniteam

### さ

- シーメンスデジタルインダストリーズソフトウェアシステム計画研究所
- Suzhou Partner Intelligent Technology
- スペース・コタン
- ソディック

### た

- ダイモン
- 竹中工務店
- 駐日英国大使館 国際通商部
- トヨーカネツ
- 富山県新世紀産業機構

### な

- 2025年日本国際博覧会協会

### は

- Hangzhou Jinwu AI Technology
- ホクショー

### ま

- ミスミグループ本社
- 三井住友海上火災保険
- 三井物産エアロスペース

### や

- YAOKI エデュケーション&エンターテインメント
- 有人宇宙システム

### ら

- ルクセンブルク貿易投資事務所
- ロボットビジネス支援機構

### わ

- ワープスペース

(50音順)